

小学4年の地理  
日本の水産業③【問題】

(1)



名前

点

- ① 広島名物の□は波のおだやかな湾の奥で□されています。
- ② 愛媛県の□は、波のおだやかな□海岸になっているので、□や□や□が多く養殖されています。
- ③ □漁業では、魚を人工的にたまごからかえし、□になるまで育てた後、海や川に□し、自然の中で大きく育てます。
- ④ 日本は多くの水産物を輸入しており、□国際空港は特に魚介類の輸入が多いので、□とも呼ばれています。
- ⑤ □は家庭や工場からの□によって海がよごれ、□が大発生する現象です。
- ⑥ 養殖業ではいけすで養殖されている魚に、えさとして主に□をあたえています。
- ⑦ 日本は□や□といった国から、養殖したさけ・ますを輸入しています。
- ⑧ 魚には人が食用とする以外の使いみちがあります。その使いみちを2つあげなさい。
- ⑨ さんまは□(季節)が旬の魚であり、ぶりは□(季節)が旬の魚です。
- ⑩ 養殖業の漁獲量は1960年ごろとくらべて□(増えて・減って)いる。
- ⑪ 現在の日本では魚を『□漁業』の漁獲量が大きく減っているため、魚を『□漁業』がしだいに重要になってきている。
- ⑫ プランクトンが大発生する原因となる成分は、酸素・リン・カルシウムのうちのどれか。
- ⑬ 北海道の□湖では□の養殖がさかんである。
- ⑭ 東北地方の□海岸では□、□湾では□の養殖がさかんである。
- ⑮ 静岡県の□湖周辺では□の養殖がさかんである。
- ⑯ 三重県の□湾では□の養殖がさかんである。
- ⑰ 九州の□海では□の養殖がさかんである。
- ⑱ 広島県の□湾では□の養殖がさかんである。
- ⑲ □は北海道などの川で生まれ、川を下って海に出て、□海から□海にかけての寒い海で成長し、□年後に□川にもどってくる。
- ⑳ 近年では「さけは生まれた川の國のものとするべき」という考え方方が国際的に認められていますがこれを□主義という。

① \_\_\_\_\_

② \_\_\_\_\_

③ \_\_\_\_\_

④ \_\_\_\_\_

⑤ \_\_\_\_\_

⑥ \_\_\_\_\_

⑦ \_\_\_\_\_

⑧ \_\_\_\_\_

⑨ \_\_\_\_\_

⑩ \_\_\_\_\_

⑪ \_\_\_\_\_

⑫ \_\_\_\_\_

⑬ \_\_\_\_\_

⑭ \_\_\_\_\_

⑮ \_\_\_\_\_

⑯ \_\_\_\_\_

⑰ \_\_\_\_\_

⑱ \_\_\_\_\_

⑲ \_\_\_\_\_

⑳ \_\_\_\_\_

小学4年の地理  
日本の水産業③【解答】

(1)



名前

点

- ① 広島名物の□は波のおだやかな湾の奥で□されています。
- ② 愛媛県の□は、波のおだやかな□海岸になっているので、□や□や□が多く養殖されています。
- ③ □漁業では、魚を人工的にたまごからかえし、□になるまで育てた後、海や川に□し、自然の中で大きく育てます。
- ④ 日本は多くの水産物を輸入しており、□国際空港は特に魚介類の輸入が多いので、□とも呼ばれています。
- ⑤ □は家庭や工場からの□によって海がよごれ、□が大発生する現象です。
- ⑥ 養殖業ではいけすで養殖されている魚に、えさとして主に□をあたえています。
- ⑦ 日本は□や□といった国から、養殖したさけ・ますを輸入しています。
- ⑧ 魚には人が食用とする以外の使いみちがあります。その使いみちを2つあげなさい。
- ⑨ さんまは□(季節)が旬の魚であり、ぶりは□(季節)が旬の魚です。
- ⑩ 養殖業の漁獲量は1960年ごろとくらべて□(増えて・減って)いる。
- ⑪ 現在の日本では魚を『□漁業』の漁獲量が大きく減っているため、魚を『□漁業』がしだいに重要になってきている。
- ⑫ プランクトンが大発生する原因となる成分は、酸素・リン・カルシウムのうちのどれか。
- ⑬ 北海道の□湖では□の養殖がさかんである。
- ⑭ 東北地方の□海岸では□、□湾では□の養殖がさかんである。
- ⑮ 静岡県の□湖周辺では□の養殖がさかんである。
- ⑯ 三重県の□湾では□の養殖がさかんである。
- ⑰ 九州の□海では□の養殖がさかんである。
- ⑱ 広島県の□湾では□の養殖がさかんである。
- ⑲ □は北海道などの川で生まれ、川を下って海に出て、□海から□海にかけての寒い海で成長し、□年後に□川にもどってくる。
- ⑳ 近年では「さけは生まれた川の國のものとするべき」という考え方方が国際的に認められていますがこれを□主義という。

① かき、養殖

② 宇和海、リアス、まだい、真珠、ぶり類

③ 栽培、稚魚、放流

④ 成田、成田漁港

⑤ 赤潮、排水、プランクトン

⑥ いわし(鰯)

⑦ チリ、ノルウェー

⑧ 畑の肥料にする、家畜のえさにする

⑨ 秋、冬

⑩ 増えて

⑪ とる、育てる

⑫ リン

⑬ サロマ、ほたて貝

⑭ 三陸、わかめ、仙台、かき

⑮ 浜名、うなぎ

⑯ 英虞、真珠

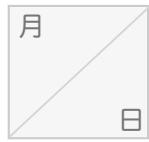
⑰ 有明、のり

⑱ 広島、かき

⑲ さけ、オホーツク、ベーリング、3~4、自分の生まれた

⑳ 母川国

小学4年の地理  
日本の水産業③【問題】  
(2)



名前

点

- ① さけの□（季節）になると元の川にもどってくるという性質を利用して、□  
という漁法が用いられている。
- ② 日本の魚介類の生産量は年々□（増え・減り）つつある。
- ③ 日本の水産物の輸入額は世界の中でも□（多く・少なく）、□な魚介類を多  
く輸入している。
- ④ 日本が輸入している魚介類の1位が□、2位が□、3位が□である（2019  
年）。
- ⑤ 日本が魚介類を輸入している国の一一位が□、二位が□、三位が□である  
(2019年)。
- ⑥ 日本近海からこれ以上魚が減らないように行われている工夫を4つあげなさい。
- ⑦ 自然の海の中に魚のすみかを人工的に作り、自動的にえさをやったり、必要に  
応じて魚をとるような施設を□という。

① \_\_\_\_\_

② \_\_\_\_\_

③ \_\_\_\_\_

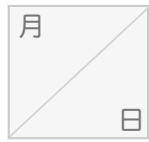
④ \_\_\_\_\_

⑤ \_\_\_\_\_

⑥ \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



名前

点

- ① さけの□（季節）になると元の川にもどってくるという性質を利用して、□  
という漁法が用いられている。
- ② 日本の魚介類の生産量は年々□（増え・減り）つつある。
- ③ 日本の水産物の輸入額は世界の中でも□（多く・少なく）、□な魚介類を多く輸入している。
- ④ 日本が輸入している魚介類の1位が□、2位が□、3位が□である。（2019年）
- ⑤ 日本が魚介類を輸入している国の一一位が□、二位が□、三位が□である。  
(2019年)
- ⑥ 日本近海からこれ以上魚が減らないように行われている工夫を4つあげなさい。
- ⑦ 自然の海の中に魚のすみかを人工的に作り、自動的にえさをやったり、必要に応じて魚をとるような施設を□という。

さけとますは、はっきりとした区別がないため、1つのものと考えている。

① 秋、定置網

② 減り

③ 多く、高級

④ さけ・ます、まぐろ、え

び

⑤ 中国、チリ、アメリカ

⑥ 魚をとる量を制限する、

魚をとる時期を制限す

る、魚をとる場所を制限

する、とる魚の大きさを

制限する（他の答えもあ

りうる）

⑦ 海洋牧場

まぐろとえびは、金額が近く、入れかわることもあるので注意。